

調査開始

- ・ 探査車による測定が可能であるか現地を確認する
- ・ 測定支障箇所の有無（工事、路上駐車等）を確認する

一次調査

- ・ 空洞探査車等を用いて空洞の可能性のある箇所を抽出する



二次調査

- ・ 抽出した箇所の詳細情報(空洞の広がり等)を把握する
- ・ 舗装に穴を開け、スコープにて空洞の有無を確認する
- ・ 空洞がある場合、厚みを確認する



空洞補修

- ・ 開削工法により原因の究明を行う



復旧完了